

第 13 回通常総代会及び経営者・店長研修会報告

2024 年 5 月 16 日、ホテルアジュール竹芝にて、『第 13 回通常総代会』、『経営者・店長研修会』及び『懇親パーティー』が開催されました。

通常総代会では冒頭、全国焼肉協会「基本理念」の唱和を行った後、金信彦会長より挨拶がありました。

この 1 年間は、5 月にコロナ感染症が 5 類に引き下げられ、感染状況も把握しにくくなる中、かつての繁盛を取り戻すべく必死に営業活動が続けてまいりました。その結果、お客様の外食回帰志向や予想を大きく上回るインバウンド需要の回復により売上が上昇する一方で、その恩恵を受けない店や人手不足という外食業界全体を取り巻く深刻な問題により、経営破綻や店舗閉鎖など悪いニュースも耳にします。また、諸物価や光熱費の高騰による収益性の低下、国を挙げての賃上げ圧力等厳しい環境も続きます。とりわけ極端な円安による輸入牛肉の高騰で主力食材の更なる値上げ対策が不可避な状況です。そういった環境下ではありますが、業界のさらなる発展のため尽力するとの内容でした。

次に、来賓を代表して、農林水産省 外食・食文化課の五十嵐麻衣子課長より挨拶が述べられました。

金会長が議長に選出され、議事が始まりました。監査報告の後、6 つの議案が審議され、それぞれ全会一致で可決承認されました。

今年度より、昨今の物価高等を受け、会員の一般賦課金が一律改定されました。

議長の議事終了の宣言が行われ第 13 回通常総代会は無事に閉会致しました。

『経営者・店長研修会』は、正会員、賛助会員を含め、約 150 名の参加となりました。

冒頭、昨年度開催されました「第 3 回焼肉料理コンテスト決勝大会」の様子が放映され、担当の小野副会長より応募者の皆様、企画関係者の方々への感謝の言葉と挨拶がありました。

今年の講演は、「ビジネスで役立つウソや人間心理の見抜き方」と題して、一般社団法人日本刑事技術協会 代表理事 森 透匡（もり ゆきまさ）様にご登壇頂きました。

【刑事塾】を講演やセミナー、企業研修にて行っており、ウソや人間心理の見抜き方を刑事として 20 年間約 2000 名の取り調べの経験の中で、会得した技術を披露して頂きました。基礎編では、ウソの定義とその種類について、特に「騙しのウソ」の見抜き方について、面白いエピソードを交えてのお話でした。応用編では、採用面接や詐欺被害防止に役立つように、その特徴や対処方法まで、今日から実践出来る内容で好評の内に終了致しました。

『懇親パーティー』では、小野副会長の挨拶後、来賓の衆議院議員の中川郁子様、大西健介様よりご挨拶を頂き、USMEF（米国食肉輸出連合会） ジャパンディレクターの加藤 悟

司様の乾杯のご発声で、和やかに懇親パーティーが行われました。

中締めの新井副会長より、今年度より事務局長に新たに就任しました高橋愛子氏が紹介され、就任の挨拶が高橋氏よりあり、和やかに懇親パーティーがお開きとなりました。